

## カンボジア国から来日中の14名の研修員が 石川県での研修の成果を発表！！

国際協力機構(JICA)北陸センターは、石川県立看護大学の協力の下、11月29日からカンボジア国14名の研修員を招聘し、石川県内で日本や石川県における保健医療に対する施策・制度や支援体制等について学ぶ青年研修(\*)を実施しています。

研修員は、カンボジア国関係省庁や関係機関に勤めている20代から30代までの医師、助産師、看護師などの若手の職員です。

研修では、看護大学での講義を中心に、県内の医療機関等を訪問し、公衆衛生活動や地域医療の実態について学んでいます。

今回日本で学んだ地域保健医療に関する研修内容を基に、帰国後の活動計画(アクションプラン)を発表します。研修員が日本の自治体や医療機関の取組から多くの学びを得たことを熱く発表いただく機会ですので、是非取材いただけたらと思います。

☆日時:2018年12月11日(火)

アクションプラン発表:9時00分~11時00分

閉講式:11時00分~11時30分

☆場所:石川県立看護大学 地域ケア総合センター研修室

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標3の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



本研修につきまして、取材・報道方、よろしくお願ひいたします。

詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、研修時間・実施場所は予定なく変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

別添: 日程表

【本件に関する問い合わせ先】
----------------

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 名村 TEL 076-233-5931 e-mail : Namura.Kinya.2@jica.go.jp
---

**\*青年研修**

開発途上国の青年層を対象に、それぞれの国で必要とされている分野における日本の経験、技術を理解する基礎的な研修を行い、将来の国づくりを担う人材の育成に協力する事業です。